

(表1:事業が属する業種ごとの最近1年間の売上高等)

業種(※2)	最近1年間の売上高等	構成比
(※1) 業	円	%
業	円	%
業	円	%
業	円	%
全体の売上高等	円	%

※1:最近1年間の売上高が最大の業種名を記載(指定業種であることが必要)。

※2:業種欄には、日本標準産業分類の細分類番号と細分類業種名を記載。

(表2:主たる業種の最近1か月間<sup>※3</sup>の売上高等と令和元年12月の比較)

主たる業種の最近1か月間の売上高等			主たる業種の令和元年12月の売上高等		
年	月	売上高等(実績)	年	月	売上高等(実績)
		A 円	2019	12	B 円

(表3:企業全体の最近1か月間<sup>※3</sup>の売上高等と令和元年12月の比較)

企業全体の最近1か月間の売上高等			企業全体の令和元年12月の売上高等		
年	月	売上高等(実績)	年	月	売上高等(実績)
		a 円	2019	12	b 円

※3「最近1か月間」とは申請月の前月または前々月を指す。また、新型コロナウイルスの影響により、最近1か月間の売上高等での比較が適当でない特段の事情がある場合、その理由を余白に明記したうえで、最近1か月(申請月の前月または前々月)を含む連続した過去2~6か月以内の平均売上高等としても可。その場合、何月から何月を使用したかの期間も明記すること。

(例:令和3年8月中に申請の場合、最近1か月間の売上高等を令和3年2月~7月の平均売上高として可)

(表4:最近1か月間の売上高等の減少率)

主たる業種の減少率	$\{(B-A) \div B\} \times 100 =$	%	} 小数点第2位以下切り捨て
企業全体の減少率	$\{(b-a) \div b\} \times 100 =$	%	

(表5:主たる業種及び企業全体の向こう2か月間の売上高等の実績見込み)

主たる業種(上記A)の向こう2か月間の売上高等			企業全体(上記a)の向こう2か月間の売上高等		
年	月	売上高等(見込)	年	月	売上高等(見込)
		円			円
		円			円
合計		C 円	合計		c 円

(表6:最近3か月間の売上高等の減少率)

主たる業種の減少率	$\{(B \times 3) - (A+C)\} \div (B \times 3) \times 100 =$	%	} 小数点第2位以下切り捨て
企業全体の減少率	$\{(b \times 3) - (a+c)\} \div (b \times 3) \times 100 =$	%	

★上記の売上高等が判る資料(例えば、試算表や法人事業概況説明書など)の提出が必要です。

(事業者名)

\_\_\_\_\_